

合志市多文化共生連絡協議会 会議録（要旨）

日時：令和5年11月13日（月）14:30～

場所：合志市役所 防災センター棟 避難所②

議事次第

1. 開会 14:25 開始 【司会：佐藤企画課長】

2. 委嘱状交付 14:25

3. あいさつ 14:26

・荒木市長あいさつ 退席

・委員の紹介、関係者の紹介

・協議会設置目的の趣旨

4. 議題 【進行：松田会長（市長公室長）】

1) 合志市における多文化共生の取組状況

【合志市市長公室企画課 西田審議員】

2) 外国人住民の増加と多文化共生の地域づくり

【熊本市国際交流振興事業団 八木常務理事】

○情報提供・意見交換

【市民生活部長】

・転入手続きの際の待ち時間中にゴミの出し方・分け方の動画を作成し、流した。

・ペットの飼い方についても動画を作成し、放映した。

【熊本北合志警察署生活安全課長】

・外国籍の子を一時保護した例もある。

外国籍の子どもたちの受け入れ体制も充実していく必要があると感じた。

地方自治体からの申し入れもしてほしい。

【社会福祉協議会事務局長】

- ・病児・病後児保育の対応の懸念もある。病気のお子さんの対応として難しい。
- ・福祉関係もやさしい日本語の取り組みは有効ではないかと感じた。

【市区長連絡協議会長】

- ・外国人の方が、自治会に加入していただくのがまずは第一だと思っている。

【市企業等連絡協議会長】

- ・実習生ということで、ネパール、インドネシアからきている企業が多い。

【熊本市国際交流振興事業団】

- ・行政だけでは多文化共生社会の実現は難しい。
各機関で有機的に連携しながら、地域づくりをしていく必要があるだろう。
在留外国人が地域とつながりが持てる機会をもってほしい。

5. その他

1) 消防本部における現時点での対応について

【菊池広域連合消防本部通信指令課長】

- ・マルチリンガル 119 の説明

【企画課長】

- ・本市が転入者に渡す転入セットにいれることはできますか？

【市民生活部長】

- ・広域本部の広報紙で掲載しているのを拝見し、許可を得て、それから転入セットに入れております。

【企画課長】

- ・短期滞在の方は市役所への届け出が必要ではないので、そういった方については、企業へ設置していただければ助かります。